

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）



2025年5月9日

東

上場会社名 株式会社大冷

上場取引所

コード番号 2883

URL <https://www.dai-rei.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）富田 史好

問合せ先責任者（役職名）専務取締役管理統括本部長

（氏名）黒川 岳夫

（TEL）03(3536)1551

定時株主総会開催予定日 2025年6月17日

配当支払開始予定日

2025年6月18日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月18日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	25,732	△6.1	840	△21.1	844	△23.5	△574	—
2024年3月期	27,416	0.7	1,066	△30.1	1,104	△28.1	766	△25.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	△97.24	—	△6.2	6.6	3.3
2024年3月期	129.77	—	8.1	8.2	3.9

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	11,510	8,794	76.4	1,488.13
2024年3月期	14,040	9,725	69.3	1,645.61

（参考）自己資本 2025年3月期 8,794百万円 2024年3月期 9,725百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	710	△153	△665	3,751
2024年3月期	1,631	△72	△366	3,873

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	—	—	60.00	60.00	354	46.2	3.8
2025年3月期	—	—	—	60.00	60.00	354	△61.7	3.8
2026年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00		52.6	

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	13,265	2.1	491	17.0	502	26.5	338	34.1	57.22
通期	26,400	2.6	1,000	18.9	1,000	18.4	674	—	114.05

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	6,008,300 株	2024年3月期	6,008,300 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	98,627 株	2024年3月期	98,627 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	5,909,673 株	2024年3月期	5,909,673 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(持分法損益等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより緩やかに回復しているものの、物価上昇により個人消費の持ち直しには足踏みが見られます。また、米国の今後の政策動向、長期化する不安定な世界情勢、金融資本市場の変動リスクなどもあり、先行き不透明な状況が続いております。

国内食品業界におきましては、原材料価格の高騰や人件費、物流費の上昇に伴う商品価格の値上げが継続的に行われ、加えて米の価格は高止まりを続けており、消費者の節約志向は依然として強く、今後も厳しい経営環境が続くことが予想されます。

このような状況のもと当社は、低価格志向に対応した安価な商品を開発・販売するなど、積極的に営業活動を進めてまいりました。以上の結果、骨なし魚事業におきましては、「ダイスカットシリーズ」など当社独自商品の拡販に努めました。ユーザーの低価格志向に伴う販売数量減少により売上高9,036,181千円（前年同期比13.4%減）、ミート事業におきましては、「楽らく匠味シリーズ」の販売推進により売上高2,429,615千円（前年同期比0.3%増）、その他事業におきましては、えび商品の販売軟調をカバーすべく他の商品拡販に努めたことにより売上高14,267,131千円（前年同期比2.0%減）となりました。これにより当期の売上高は25,732,929千円（前年同期比6.1%減）となりました。

損益面につきましては、仕入コスト削減により粗利率は期初の予想通りに推移したものの、骨なし魚の販売数量減少などにより売上高が減少したことに伴い、粗利益が減少したことにより、営業利益は840,931千円（前年同期比21.1%減）、経常利益は844,892千円（前年同期比23.5%減）、えび事業関連損失を特別損失に計上したことにより当期純損失は574,629千円（前年同期は766,904千円の当期純利益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当事業年度末における総資産は、11,510,675千円となり、前事業年度末と比較して2,529,636千円減少となりました。これは主にソフトウェアが103,405千円増加した一方で、売掛金が747,328千円、商品が196,751千円減少したことによるものです。

(負債の部)

当事業年度末における負債合計は、2,716,338千円となり、前事業年度末と比較して1,598,963千円減少となりました。これは主に未払法人税等が61,747千円増加した一方で、買掛金が1,272,269千円、短期借入金が300,000千円減少したことによるものです。

(純資産の部)

当事業年度末における純資産合計は、8,794,337千円となり、前事業年度末と比較して930,673千円減少となりました。これは主に配当金の支払を354,580千円、当期純損失を574,629千円計上したことにより利益剰余金が929,209千円減少したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：千円)

	2024年3月期	2025年3月期	差額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,631,997	710,912	△921,085
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,572	△153,965	△81,392
財務活動によるキャッシュ・フロー	△366,233	△665,504	△299,271
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,628	△13,484	△37,112
現金及び現金同等物の増減額	1,216,820	△122,041	△1,338,861
現金及び現金同等物の期末残高	3,873,928	3,751,887	△122,041

営業活動によるキャッシュ・フローは、710,912千円の収入（前期は1,631,997千円の収入）となりました。貸倒引当金の増加が1,083,852千円あった一方で、税引前当期純利益の減少が1,389,931千円、仕入債務の減少が2,424,023千円ありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、153,965千円の支出（前期は72,572千円の支出）となりました。貸付金支出の減少が74,144千円あった一方で、無形固定資産の取得による支出の増加が111,570千円、有形固定資産の取得による支出が38,417千円ありました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、665,504千円の支出（前期は366,233千円の支出）となりました。短期借入金の純減額が300,000千円、配当金の支払が354,580千円ありました。

以上の結果、当期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ122,041千円減少し3,751,887千円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	76.1	75.2	72.6	69.3	76.4
時価ベースの自己資本比率(%)	105.6	97.0	97.6	81.3	98.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	4.1	△2.7	106.8	20.3	2.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	210.1	471.3	203.4

(4) 今後の見通し

米国の政策動向、長期化する不安定な世界情勢、金融資本市場の変動リスクなど、景気の先行きが不透明な中で、当社としましては、インバウンドの需要増加が引き続き見込まれることや、低価格志向に向けた安価な商品の販売増加が見込まれており、売上は回復傾向にあります。次期の業績予想につきましては、新商品の販売や新規取引先の獲得が順調に推移することを前提として作成しております。今後、この前提条件が大きく変化して業績予想に多大な影響を及ぼすことが予想された場合には、速やかに業績予想の修正を発表いたします。

a. 売上高

<骨なし魚事業>

次期につきましては、様々な食料品の値上げと米の高騰が家計を圧迫し、低価格志向となっている状況に対応するため、前期より販売を開始した安価な骨なし魚の拡販と、前期欠品していました「さんま」の再販などにより骨なし魚事業の再構築を図ってまいります。これにより売上高は9,347,100千円（前期比3.4%増）を予定しております。

<ミート事業>

次期につきましては、前期の原料由来による「アメリカンドック」販売減の解消などにより販売増加を見込んでおります。これにより売上高は2,495,400千円（前期比2.7%増）を予定しております。

<その他事業>

次期につきましては、前期で工場側トラブルなどによる不安定な調達により売上が大幅に減少したエビ商品について、工場の追加により安定供給を図り再度売上拡大を目指すとともに、安価な新商品を市場に投入してまいります。これにより売上高は14,557,500千円（前期比2.0%増）を予定しております。

b. 売上原価・販売費及び一般管理費

年契の達成に伴うリベートの増加が見込まれますが、引き続き仕入コストの削減に取り組んでまいります。これにより粗利率は前年並み、売上の増収による粗利益の増益を見込んでおります。また販売費及び一般管理費では、売上増加に伴う運賃の増加を見込んでおります。

以上により、第2四半期累計期間の業績予想は、売上高13,265,773千円（前期比2.1%増）、営業利益491,650千円（前期比17.0%増）、経常利益502,460千円（前期比26.5%増）、四半期純利益は338,159千円（前期比34.1%増）となる見込みであります。また、通期の業績予想は、売上高26,400,000千円（前期比2.6%増）、営業利益1,000,000千円（前期比18.9%増）、経常利益1,000,000千円（前期比18.4%増）、当期純利益674,000千円（前期は当期純損失574,629千円）となる見込みです。

なお、当社の商品購買につきましては概ね国内取引となっておりますが、パートナー工場の約60%が海外で生産しており、商品の仕入価格について間接的に為替の影響を受けております。また、当社では直接貿易による仕入コ

スト削減を進めており、この取引に関しましては為替の変動が直接仕入価格に影響を受けます。当社では、1米ドル150円を前提に次期の業績予想を作成しましたが、次期の為替相場が当該前提と異なる状況となった場合、前記の売上高、費用及び利益は、為替相場の変動に応じた影響を受ける見込みであります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、当面は日本基準を採用することとしておりますが、海外事業展開の進展状況のほか、国内外の動向も踏まえながら、I F R S適用に関する検討を進めてまいります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,873,928	3,751,887
受取手形	46,153	18,194
売掛金	4,785,537	4,038,208
商品	2,819,466	2,622,714
貯蔵品	8,176	9,640
前渡金	1,219,291	—
前払費用	10,502	10,246
その他	38,816	3,828
流動資産合計	12,801,871	10,454,721
固定資産		
有形固定資産		
建物	506,691	516,094
減価償却累計額	△427,574	△434,184
建物（純額）	79,117	81,910
構築物	1,144	1,144
減価償却累計額	△1,143	△1,143
構築物（純額）	0	0
機械及び装置	29,210	29,210
減価償却累計額	△19,999	△22,370
機械及び装置（純額）	9,210	6,839
工具、器具及び備品	65,551	92,966
減価償却累計額	△40,995	△52,436
工具、器具及び備品（純額）	24,556	40,529
土地	512,259	512,259
リース資産	51,703	51,703
減価償却累計額	△25,940	△34,036
リース資産（純額）	25,763	17,667
有形固定資産合計	650,907	659,205

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	34,824	138,229
リース資産	5,654	2,827
その他	4,828	4,828
無形固定資産合計	45,307	145,885
投資その他の資産		
投資有価証券	28,218	26,685
関係会社株式	20,480	—
長期貸付金	283,480	—
破産更生債権等	—	1,083,635
繰延税金資産	113,184	129,057
その他	103,955	102,213
貸倒引当金	△7,093	△1,090,728
投資その他の資産合計	542,224	250,863
固定資産合計	1,238,440	1,055,954
資産合計	14,040,312	11,510,675

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,942,996	1,670,726
短期借入金	300,000	—
リース債務	10,924	9,401
未払金	255,933	205,307
未払費用	250,031	205,337
未払法人税等	84,498	146,245
前受収益	833	833
賞与引当金	32,801	30,273
受注損失引当金	—	25,824
その他	35,764	23,949
流動負債合計	3,913,782	2,317,898
固定負債		
リース債務	20,494	11,093
退職給付引当金	280,043	288,087
その他	100,981	99,258
固定負債合計	401,519	398,439
負債合計	4,315,301	2,716,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,909,825	1,909,825
資本剰余金		
資本準備金	686,951	686,951
資本剰余金合計	686,951	686,951
利益剰余金		
利益準備金	185,083	185,083
その他利益剰余金		
別途積立金	2,100,000	2,100,000
繰越利益剰余金	5,036,319	4,107,110
利益剰余金合計	7,321,402	6,392,193
自己株式	△200,091	△200,091
株主資本合計	9,718,087	8,788,878
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,922	5,459
評価・換算差額等合計	6,922	5,459
純資産合計	9,725,010	8,794,337
負債純資産合計	14,040,312	11,510,675

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	27,416,847	25,732,929
売上原価		
商品期首棚卸高	2,784,061	2,819,466
当期商品仕入高	23,165,379	21,504,494
合計	25,949,441	24,323,960
商品期末棚卸高	2,819,466	2,622,714
売上原価合計	23,129,975	21,701,245
売上総利益	4,286,872	4,031,683
販売費及び一般管理費		
役員報酬	159,200	144,600
給料	802,207	800,921
賞与引当金繰入額	32,801	30,273
退職給付費用	58,937	58,972
運搬費	630,570	625,409
減価償却費	35,710	43,340
保管費	529,822	508,515
貸倒引当金繰入額	△216	—
その他	971,540	978,720
販売費及び一般管理費合計	3,220,574	3,190,752
営業利益	1,066,297	840,931
営業外収益		
受取利息	1,981	2,245
受取配当金	615	689
受取賃貸料	8,976	8,976
為替差益	23,628	—
その他	8,882	11,086
営業外収益合計	44,084	22,997
営業外費用		
支払利息	3,462	3,495
賃貸収入原価	1,887	1,870
為替差損	—	13,484
その他	148	186
営業外費用合計	5,499	19,036
経常利益	1,104,883	844,892
特別損失		
事業整理損	—	1,129,940
特別損失合計	—	1,129,940
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	1,104,883	△285,048
法人税、住民税及び事業税	323,514	304,911
法人税等調整額	14,464	△15,330
法人税等合計	337,978	289,581
当期純利益又は当期純損失 (△)	766,904	△574,629

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	1,909,825	686,951	686,951
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益又は当期純損失(△)			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	1,909,825	686,951	686,951

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	185,083	2,100,000	4,623,994	6,909,077	△200,091	9,305,763
当期変動額						
剰余金の配当			△354,580	△354,580		△354,580
当期純利益又は当期純損失（△）			766,904	766,904		766,904
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	—	—	412,324	412,324	—	412,324
当期末残高	185,083	2,100,000	5,036,319	7,321,402	△200,091	9,718,087

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	4,481	4,481	9,310,244
当期変動額			
剰余金の配当			△354,580
当期純利益又は当期純損失(△)			766,904
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,441	2,441	2,441
当期変動額合計	2,441	2,441	414,766
当期末残高	6,922	6,922	9,725,010

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	1,909,825	686,951	686,951
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益又は当期純損失(△)			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	1,909,825	686,951	686,951

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	185,083	2,100,000	5,036,319	7,321,402	△200,091	9,718,087
当期変動額						
剰余金の配当			△354,580	△354,580		△354,580
当期純利益又は当期純損失（△）			△574,629	△574,629		△574,629
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	—	—	△929,209	△929,209	—	△929,209
当期末残高	185,083	2,100,000	4,107,110	6,392,193	△200,091	8,788,878

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	6,922	6,922	9,725,010
当期変動額			
剰余金の配当			△354,580
当期純利益又は当期純損失(△)			△574,629
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,463	△1,463	△1,463
当期変動額合計	△1,463	△1,463	△930,673
当期末残高	5,459	5,459	8,794,337

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	1,104,883	△285,048
減価償却費	39,174	46,342
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△216	1,083,635
受取利息及び受取配当金	△2,597	△2,935
支払利息	3,462	3,495
投資有価証券評価損益(△は益)	—	20,480
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,666	△2,527
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,200	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16,859	8,044
売上債権の増減額(△は増加)	△141,359	775,286
棚卸資産の増減額(△は増加)	△35,141	195,288
前渡金の増減額(△は増加)	230,901	455,821
仕入債務の増減額(△は減少)	1,151,753	△1,272,269
その他	△67,229	△68,558
小計	2,257,624	957,056
利息及び配当金の受取額	2,003	1,351
利息の支払額	△3,469	△3,410
法人税等の支払額	△624,161	△244,084
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,631,997	710,912
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△38,417
無形固定資産の取得による支出	△5,230	△116,800
投資有価証券の取得による支出	△470	△472
関係会社株式の取得による支出	△20,480	—
貸付けによる支出	△74,144	—
貸付金の回収による収入	27,093	—
その他	658	1,725
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,572	△153,965
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△300,000
リース債務の返済による支出	△11,652	△10,924
配当金の支払額	△354,580	△354,580
財務活動によるキャッシュ・フロー	△366,233	△665,504
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,628	△13,484
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,216,820	△122,041
現金及び現金同等物の期首残高	2,657,108	3,873,928
現金及び現金同等物の期末残高	3,873,928	3,751,887

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは、業務用冷凍食品卸売事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,645.61円	1,488.13円
1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額(△)	129.77円	△97.24円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	766,904	△574,629
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	766,904	△574,629
普通株式の期中平均株式数(株)	5,909,673	5,909,673

(重要な後発事象)

該当事項はありません。